



今月は、高田第一中学校の学校生活や日々の取り組みの様子をお届けします

みんなで育む、温もりと輝きに溢れる高田一中

「協創～一人ひとりの行動で築く群青の絆～」(令和8年度生徒会スローガン)

創立9年目を迎えた高田第一中学校の1学期に、生徒たちが力いっぱい取り組んだ5つの教育活動を紹介し、地域の皆さんに支えられ、生徒たちは心も体も大きく成長しています。



入学式(4月4日(土))、新入生歓迎会(7日(火))

桜の花が咲き始めたこの日、期待を胸に膨らませた48人の新入生が、高田一中の門をくぐりました。緊張した表情の1年生を、2・3年生が温かい拍手と優しい笑顔で迎えました。「これから始まる中学校生活を、みんなで一緒に支え合おう」という上級生の頼もしい姿が見られ、学校全体が新しい一歩を踏み出す素晴らしいスタートとなりました。

運動会(5月14日(木))

肌寒いコンディションの中、白熱した戦いが繰り広げられました。生徒たちは「瞬～全力の先に最高がある」をスローガンに掲げ、各種競技や工夫を凝らしたパフォーマンス、応援合戦などに全身全霊で力を振り絞りました。

組団や学年の枠を超えて声援を送り、お互いを称え合う姿も見られ、生徒一人一人が輝き躍進した運動会になりました。応援に駆けつけた保護者や地域の皆さんからも、たくさんの温かい拍手と声援で会場を盛り上げていただきました。



スマホ学習会(6月2日(火))

6月の生徒朝会では、生徒会本部の企画によるスマートフォンやインターネットの使い方について全校生徒で考える学習会を行いました。学習会では、便利だからこそ隠れている危険性や、周りの人を傷つけないためのマナーについて、真剣に意見を交わしました。「ルールを守って正しく使おう」と、一人一人が自分の生活を見つめ直す大切な時間となりました。



後日、生徒会本部から『高一リク高憲法』が提示され、「夜9時から朝6時までメディアを使用しない」ことを全校生徒が意識して生活していくことを誓いました。

地区中総体(6月13日(土)、14日(日))

気仙地区の中学校総合体育大会が、2日間に渡り行われました。大会を前に開かれた壮行会では、ユニフォーム姿の選手たちがステージ上で立派に決意を表明。応援する生徒たちも、体育館が揺れるほどの大きな声と拍手でエールを送り、学校が一つとなりました。大会当日は、これまでの練習の成果を発揮し、最後まで諦めずに正々堂々と戦い抜きました。



津波避難行動体験&ビーチスポーツ体験(7月10日(金))

毎年行っている津波避難行動体験を、本年も高田東中学校と合同で行いました。

暑い中での訓練でしたが、自分の足で体験したことで、避難に対する姿勢や考え方を深めることができました。

その後は、環境教育学習とビーチスポーツの体験を行い、高田松原の美しい海と共に、海と環境保全への理解を深めました。



問い合わせ先

高田第一中学校 ☎0192(55)3921



市制施行70周年記念『第60回 陸前高田市民芸術祭』

～ 育てよう 芸術文化 郷土の未来 ～

一般展示部門および会席部門研修会の作品募集

市民芸術祭一般展示部門および会席部門研修会に出品する作品を広く募集します。

<応募資格>

- ①市内に在住または勤務する人。※震災後、他市町村に避難転出した人も対象。
- ②他市町村の人で本市芸術文化協会会員と認められる人。

<一般展示部門> 応募作品を市コミュニティホールに展示し、活動の成果を発表します。

日 時	11月1日(日)～3日(火・祝) 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
場 所	市コミュニティホール
募集作品(規格)	洋画(100号以内)、日本画、水墨画、ちぎり絵、切絵、絵手紙(幅90cm以内)、書(全紙以内・表装・表具・釈文)、俳句(季は夏から秋)、短歌(雑詠歌)、川柳(雑詠句)、写真(4つ切～全倍)、銘石、陶芸、工芸・彫金、彫刻、手芸、いけばな、フラワーアレンジメント、デザイン、菊花(規格などは市芸術文化協会まで問い合わせ)
募集点数	2点以内(菊花を除く)
応募期間	9月1日(火)～10月2日(金) ※必着
応募方法	市芸術文化協会事務局(市コミュニティホール内)、市教育総務課(市役所5階)、市内各地区コミュニティセンターで配布する「出品票」に必要事項を記入の上、市芸術文化協会事務局または市教育総務課に提出してください。 ※出品票は9月1日(火)から配布します。 ※市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。 ※作品の搬入は10月31日(土)午後を予定しています。それより前に作品を持ち込むことはできません。
そ の 他	・各部門とも題材は自由です。その他創作作品や規格外の作品を出品したい場合は、市芸術文化協会までお問い合わせください。 ・パネル展示の場合は、吊下げヒモをつけてください。 ・期間中の午前10時から午後3時まで、体験コーナーの開催を予定しています。先生の指導の下、いけばな、書、手芸、着付けなどを体験できます。(当日参加可、参加無料)



<会席部門研修会> 応募作品について、講師からのアドバイスを受けられます。(一般の人の聴講・参加も可)

部 門	俳 句	短 歌	川 柳
日 時	10月6日(火) 午後1時～3時	10月13日(火) 午前10時～正午	10月26日(月) 午前10時～正午
会 場	市コミュニティホール		
規 格	季は夏から秋	雑詠歌	雑詠句
募集点数	5句以内	2首以内	3句以内
応募期間	9月8日(火)	9月15日(火)	9月25日(金)
応募方法	作品(読み仮名)、氏名、所属団体名、住所、電話番号を明記のうえ、市芸術文化協会事務局または市教育総務課に提出してください(様式は任意)。		

問い合わせ先

市芸術文化協会 ☎0192(54)5540または市役所教育総務課生涯学習・芸術係(内線553)